

～今日の健康情報～ 有酸素運動の進め

ウォーキングは、しっかり呼吸をして酸素を取り入れながら長時間継続できる運動(有酸素運動)です。簡単で安全に実施でき、様々なよい効果があります。姿勢を正して元気よく早歩きしましょう。

ウォーキングの効果

- 肥満防止
- 骨粗しょう症予防
- 血圧を下げる
- ◎脳の活性化
- 心肺機能向上
- 筋力低下防止
- 生活習慣病予防
- ストレス解消 など

◎脳の活性化って？

- ・ウォーキングなどの有酸素運動で血液循環が良くなると脳への血流量が増えます。
- ・有酸素運動で BDNF(脳由来神経栄養因子)というたんぱく質が活性化され、脳の神経細胞の数やネットワークが増えることがわかってきました。

ウォーキングの姿勢

姿勢をよくして、使っている筋肉を意識すると、さらに効果的！！

目線
25m先のやや斜め下を見る

ひじ
直角に曲げて意識して引く

足
かかとから着地ししっかりと蹴りだす



上体
肩の力を抜いてリラックス

姿勢
背筋を伸ばして胸を張る

歩幅
普段の歩きより大きめの歩幅で

健康パナソニック
新キャラクター

効果をあげるために

生活習慣病予防のためには、8,000～10,000 歩/日が必要と言われています。まずは2,000 歩アップから始め、早足の時間をつくり、一週間で速歩 60分以上にしていきましょう。

Step1

普段より
2,000 歩アップ

Step2

早足で歩く(速歩)
ややきつと感じる速さ

Step3

速歩は
週合計 60分以上

◎ 高血圧・心臓病などの疾患や、腰・股関節などの痛みがある方は主治医にご相談ください

